

ものれ〜る 46号



平成 26 年 3 月 15 日 発行

ご意見・ご感想をお寄せください。

発行 武蔵村山市都市整備部多摩都市モノレール推進担当

Tel 042-565-1111(内線 272)/Fax 042-566-4493/E-mail tamamono@city.musashimurayama.lg.jp

報告

モノレールを呼ぼう！市民の会主催 講演会 が、行われました



2月22日(土) 市民会館小ホールでモノレールを呼ぼう！市民の会主催の講演会が行われました。

講師に沖縄都市モノレール将来構想研究会幹事長の前田修司氏を迎えて「沖縄都市モノレール建設を実現した民間活動から～私たちが今できることは？」と題したお話を伺いました。

当日は、雪が残り足下の悪い中、約 170 名の方が参加しました。



沖縄の民間活動では、1 シンポジウムの開催 2 リーフレットの発行 3 研究活動・提言・要請を行ってきたということでした。

そして、市民活動としては、「市民にとって本当に必要なものを考える」「東京都・市・民間企業のパイプ役となる」「地域と子どもに夢を与える」ことが大切で、その活動が住み良い地域、魅力的な地域をつくることにつながり、ひいては、モノレールの延伸につながるということでした。



モノちゃん募金

モノちゃん募金箱は、公共施設やコンビニエンスストアなど市内 35 箇所に置いてあります。施設に置いてあるだけでなく、イベントなどのときに、募金箱を持って募金活動も行っています。2月22日の講演会のときにも、募金活動を行い 9,506 円の募金をお預かりしました。

イベントの時には、モノレールのびーるシャープペン(1本 200円)の販売も行っています。参加賞や記念品にまとめたの購入もご相談ください。

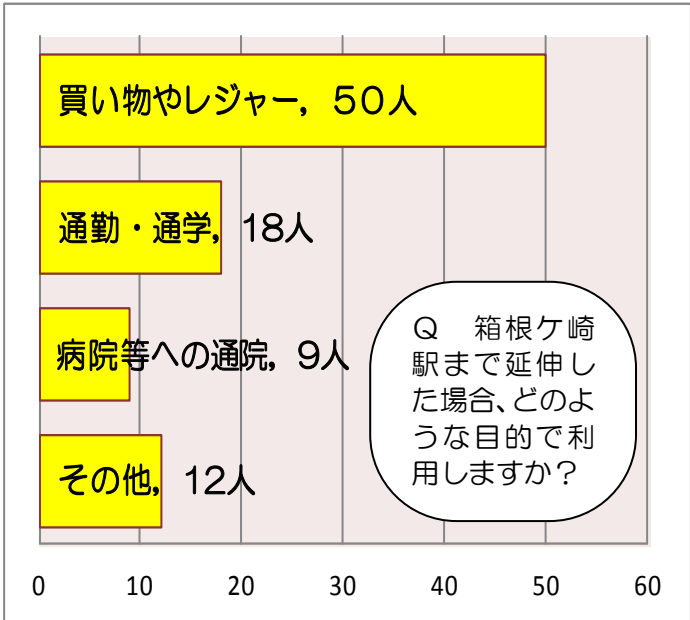
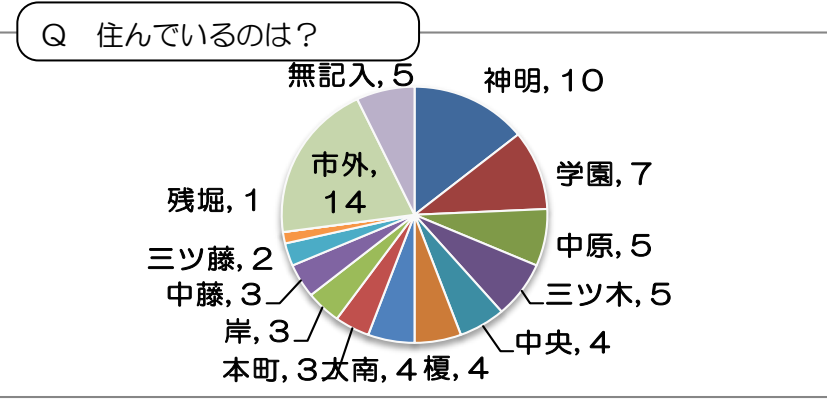
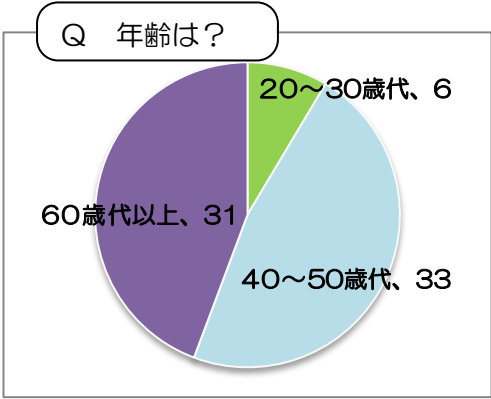
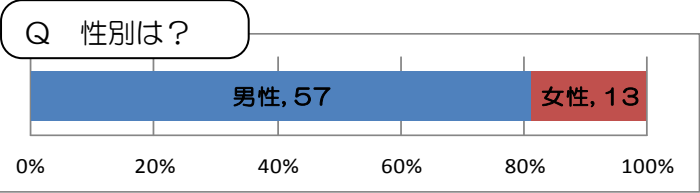


2月28日までに集まった募金は、138,775円 になりました。

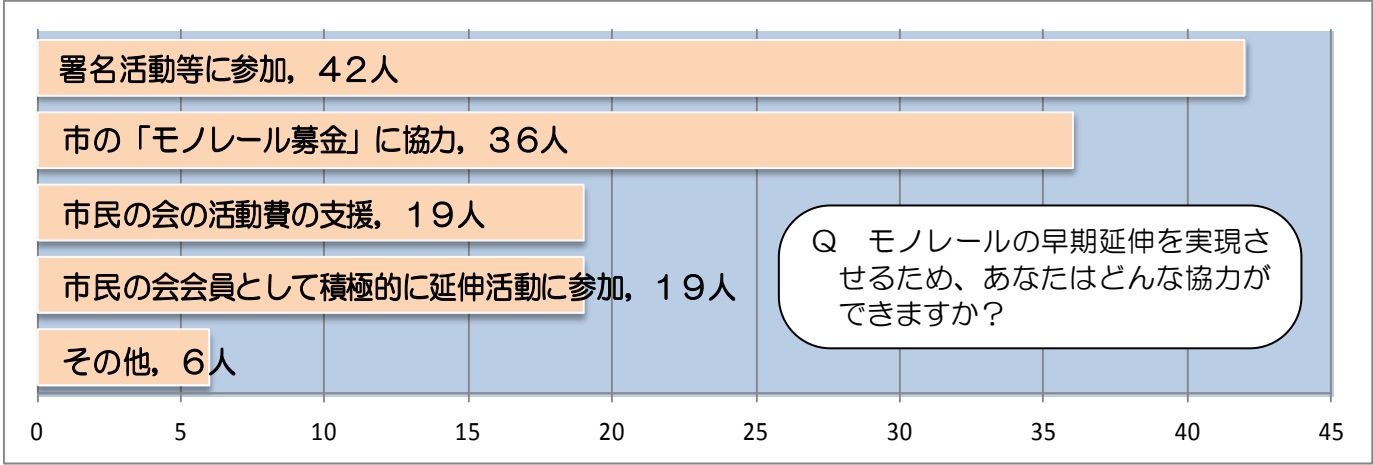
市民の意見 3

2月22日（土）にモノレールを呼ぼう！市民の会主催の講演会で行われた来場者アンケートの集計結果をお知らせします。

参加者 173人
アンケート回収枚数 70枚（回収率 40.5%）
（グラフ中の単位：人）



- Q 延伸実現のための自由意見
- 東京オリンピックを契機として、官民挙げて延伸を実現させたい。
 - 市民一人一人がモノレールの早期延伸に関して意識を高める必要がある。
 - 市民全体の署名活動を。
 - 市民のより一層の協力が必要。
 - 東京都へのアピールをもっと強める必要がある。
 - 鉄道会社に利益があがらないと、延伸はできない。武蔵村山市に大きな産業を。



延伸に向けた現状や課題については、パンフレット「みんなの願い！多摩都市モノレール延伸！！」をご覧ください。パンフレットは、都市計画課窓口や市内公共施設においてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。